

一、筑波大学哲学・思想学会評議員の選出

○評議員の任期満了に伴い、新評議員（任期平成十七年四月一日～平成十九年三月三十一日）を選出した。（学会幹事を選挙管理委員とし、無記名連記、郵送投票により実施した。）会員の互選により選出された評議員は次の十六名である。

- 伊藤 益、小野 基、河上正秀、
- 木村勝彦、木村武史、桑原直己、
- 佐久間秀範、笹澤 豊、佐藤貴悦、
- 塩尻和子、竹村喜一郎、谷川多佳子、
- 津城寛文、堀池信夫、水野建雄、
- 山中 弘

〔五十音順、敬称略〕

二、評議員会の開催

平成十六年四月十七日（土）、第一回評議員会が筑波大学人文・社会学系棟八階会議室において開催された。

○平成十六年度の活動方針が審議された。
○幹事に、井上直昭氏が委嘱された。

平成十六年十月二十三日（土）、第二回

評議員会が筑波大学人文・社会学系棟八階会議室において開催された。

○幹事に、遠藤浩史、阿久戸義愛、深谷雅嗣の各氏が委嘱された。

三、第二十五回学術大会の開催

筑波大学哲学・思想学会第二十五回大会は、平成十六年十月二十三日（土）、筑波大学人文・社会学系棟一階大会議室を会場として開催され、以下の研究発表、公開講演および総会が行われた。

〔研究発表〕

1 T・ネーゲルによる反物理主義の議論とその意義 漆松雪彦

2 藤原惺窩の儒学思想

—修己治人をめぐって— 廖 欽彬

3 平井金三と一八九三年万国宗教大会

野崎晃市

4 儒教と啓蒙とを結ぶもの

—ノエル訳「論語」を巡って—

井川義次

5 危機の神話か神話の危機か

—天武皇統神話をめぐって—

伊藤 益

〔公開講演〕

イスラム宗教史を読む

桜美林大学教授・東京大学名誉教授

中村廣治郎氏

〔総会〕

○活動報告 千葉建幹事より、平成十五年度の活動報告がなされ、承認された。

○会計報告 千葉建幹事より、別表の通り

平成十五年度会計報告（平成十五年四月一日～平成十六年三月三十一日）がなされ、承認された。

四、編集委員会の開催

『哲学・思想論叢』第二十三号の第一回編集委員会が五月十二日（水）筑波大学人文・社会学系棟八階教員談話室において開催された。

○第二十三号の編集方針・日程等が検討された。

第二回編集委員会が九月十四日(火)

に第一回と同じ場所で開催された。

○第二十五回学術大会研究発表者の選考が行われた。

○投稿論文の審査について検討された。

第三回編集委員会が十月二十六日(火)

に前回と同じ場所で開催された。

○投稿論文が審査された。

五、会員異動

○新入会員 石橋佳代子、今井裕一、

出雲春明、佐伯亮輔、鈴木祐丞、

孫 險峰、鬼界彰夫

○退会会員 浅野俊哉、柴田ソノカ、

野田茂徳、横田蔵人、内田善一郎、

大竹 晋、赤石清悦、池田保子、

上原英正、鶴澤 潔、小柴康子、

竹田洋一郎

(平成十六年十一月三十日 千葉 建記)

筑波大学哲学・思想学会平成 15 年度会計報告

(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日) 会計担当幹事 千葉 建

収 入		収 出	
前年度繰越金	1,523,208	機関誌作成費	418,110
利子	113	通 信 費	70,535
学 会 費	776,000	アルバイト代	15,000
抜刷代金(立替分)	11,340	大会開催費	75,036
		評議員会開催費	54,400
		事務用品代	3,990
		次年度繰越金	1,673,590
計	2,310,661	計	2,310,661

『哲学・思想論叢』

第二十四号原稿募集

、原稿締切日

平成十七年九月七日(水)

、左記論文執筆規定をご参照の上

ご寄稿下さい。